

STEAM教育を通して 生徒の探究心を育む。

川浪 隆之 先生

樟蔭中学校・樟蔭高等学校 教諭
指導教諭／情報科主任／中高ICT主幹
STEAM Lab. コーディネーター

数学科から情報科、さらにSTEAM教育へとフィールドを広げ、「まずはやってみよう」の精神で新しい学びを提案してきた川浪先生。その根底にあるのは「失敗を恐れず挑戦する楽しさを伝えたい」という想い。ICTやデジタル機器を駆使した授業から、学びの場の空間デザインまで、川浪先生の情熱を伺いました。

Chapter | 01 学びの楽しさは学んでいるからこそ伝えることができる

2001年に数学科の教員として樟蔭中学校・高等学校へ着任。情報科の先生の退職をきっかけに、「生徒にもっと多くのことを伝えられるのでは」と思い、情報の免許を取得し、情報科に転科することになりました。

私は「楽しい」と感じたことはとことん突き詰めるタイプ。そんな中、興味を持って取り組んでいたことが周りの方々に評価され、背中を押されて応募した「ICT夢コンテスト2021」で優良賞をいただきました。それ以降、外部講師や講演に呼んでいただく機会があり、少し

の自信とそれを自分の学びに変えていこうという気持ちを持つようになりました。そんな楽しいが先行していく活動の先には情報処理学会や日本情報科教育学会、全国高等学校情報教育研究科などにも参加することがルーティンになっていきました。

私自身がワクワクしながら新しいことに取り組むからこそ、その姿勢が生徒にも伝わると信じています。これからも常に“プレイヤー”として現場に立ち、生徒と一緒に学び続ける姿勢を大切にしていきたいと思っています。

Chapter | 02 進展が激しい現代社会を楽しく生きる力

私は情報の最初の授業で「現代の常識を学ぶ場。」だと伝えます。最新の技術や考え方が目まぐるしく変わっていく教科なので、私自身も研鑽を続けるように努力しています。

3Dプリンターやレーザーカッターを使ったデジタルものづくり、また生成AIなどの技術革新にもアンテナを張り、文理を越えた横断的な学びを意識しています。特に生成AIに関しては、生徒にとってすでに“身近な存在”になっていることもあり、AIリテラシーにも着目し、「情報を適切に活用する」という視点を持つよう先導しています。

情報は「課題解決」「デザイン」「データ活用」など幅広い内容を含む重要な教科です。2025年から共通テストにも導入されるなど、その重要性は増しています。2024年度には本校が「DXハイスクール」に採択され、より探究的で実践的なカリキュラムに注力するようになりました。私自身も常に学び続け、生徒とともに「楽しみながら学ぶ」環境づくりに努めています。

また、全国の先生方と知見を共有し、教育全体への貢献も目指しています。生徒はもちろん、先生方にも「情報を使いこなす力」の大切さを感じてほしいと思っています。

Chapter | 03 プロトタイピング思考で“Not confident”からの脱却



生徒らが、素材を3Dプリンターで作成し、文字がプログラムの通り動くウェルカムボードに。7月31日と8月1日に万博にて展示発表しました。

私が大切にしている教育観の1つの柱に、「修正ありきでものをやり、徐々に完成に近づけていく」という“プロトタイピング的思考”があります。つまり、はじめから完璧を求めるのではなく、まずは意見をもらえる土台を作成して、仲間や先生の意見を取り入れながら改善し、完成度を高めていく。そんな試行錯誤のプロセスを通して、対話的で深い学びが実現するのではないかと考えています。

また、2年前のイギリスの研修で友達になった先生に「日本の生徒はシャイなのではなく、自信がない(Not confident)だけ」と言われた経験もあり、未完成でも一歩を踏み出すことで他者のアドバイスを得られ、やがて成功体験となって“自信”へとつながる。そんな挑戦することの大切さを、教育の中で伝えていきたいと強く思うようになりました。

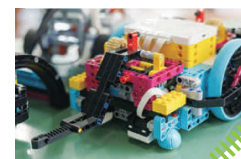
PDCAサイクルやOODAループなどもそういった気持ちが良い相乗効果を生むと信じています。生徒たちが自ら考え、かたちにする力を伸ばしていけるように、これからも応援していきたいと思っています。

Chapter | 04 創造力や発想力を育む最先端の学びの空間

樟蔭には、全国でも有数の先端設備を備えた「STEAM Lab.」と「STEAM Room」があります。生徒たちは3Dプリンターやレーザーカッターを使ったデジタルものづくりを通して、プロトタイピングの思考を実践しています。「STEAM Lab.」は旧ICT Lab.を発展させ、DXハイスクール採択を機に、高度な学びの場へと進化しました。今年度の春に新設した「STEAM Room」は、生徒が自ら空間デザインに関わりながら作り上げていく“完成しない学びの創造空間”というコンセプトになっています。

無印良品のプロダクトデザイナーや木工科の専門家のご協力のもと、ワークショップ形式で生徒たちは実際に木を切り、塗装し、組み立てる一連の作業を行いました。また、配線の取り回しにも創意工夫し、床にコードが這わないようフレームを組み、フレーム上部をケーブルが通るような構造、また、見えない部分にも細やかなアイデアを3Dプリンターで自作するなど探究活動が息づいています。

このSTEAM Roomは完成がゴールではなく、生徒に判断や責任を委ねながら日々アップデートされています。失敗と挑戦を繰り返すこの環境が、創造力と探究心の土台となっています。



Chapter | 05 無理ではない。まずはやってみることに。

生徒には「できない。無理。」と思わずにまずは挑戦し、「案外できた」という成功体験を積み重ねてほしいと願っています。知識は古くなくても、挑戦するマインドは一生モノ。最近では、自分で設計・制作した“ジャストサイズものづくり”という作品活動を通じて、ちょっとした発明のような喜びを味わう生徒も増えてきました。

単にテクノロジーを学ぶだけでなく、それを活かして新しい価値を創り出す“クリエイティブ女子”が育てばいいと、切に願っています。

私自身も、学会誌「情報処理」への寄稿や全国大会での事例発表・表紙デザインなどを通じて、学びと出会いを重ねてきました。得た知見は日々の授業に還元しながら、今後も日本に留まらず世界の仲間とのネットワークを活かして、楽しみながら学び続け、社会への発信を続けていきたいと考えています。



Message to Graduates

卒業生の皆様へのメッセージ



樟蔭での学びや経験が「今の自分をつくっている」と実感できる卒業生が増えることを願っています。新しいことに挑戦した経験がその後の人生に生きていく。文理融合教科である情報科でも学びを基礎にした、様々なことに興味を拡げて挑戦できる場が樟蔭にはあると信じています。

今後はクラウドファンディングや企業連携を通じて、一般の方も参加できるような“自走型の学びの場”をつくり、子どもたちが樟蔭生と一緒にものづくりに挑戦するなど、ひらかれた学園としての新しいかたちを模索していきたいと思っています。

卒業生の皆さん、あたたかく見守っていただきながら、これからの樟蔭学園と一緒に育てていただけたら幸いです。

高校・中学

樟蔭高等学校は、大阪府の
Safety Bicycle推進校に指定されました

樟蔭高校は、26校目の指定校となり、7月16日(水)の終業式終了後、全校生徒の前で「Safety Bicycle推進校指定書交付式」が行われました。その後、大阪府警察本部交通安全教育班による特別自転車交通安全講習会を実施していただきました。



高校・中学

樟蔭中学校・高等学校は、
「第15回 身体表現コースクラブ発表会」を開催しました。

4月27日(日)東大阪市文化創造館にて、「第15回 身体表現コースクラブ発表会」を開催しました。この発表会は、新体操・ダンス・バント・ワーリング・ボンボンチアといった身体表現系の部活動に所属する生徒が、本格的な演技(演奏はありません)を披露する発表会で、当日は満員御礼の中、学業と部活動を両立したパフォーマンスに盛大な拍手に包まれ、無事に幕を下ろすことが出来ました。



高等学校

樟蔭高校バスケットボール部が「令和7年度全国高等学校総合体育大会
(インターハイ)」への出場が決定しました!

樟蔭高等学校バスケットボール部は、「令和7年度第80回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会」で第2位の優秀な結果を修め、2025年7月27日(日)～8月1日(金)に行われる「令和7年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」への出場が決定しました。インターハイへの出場は、48年ぶりの快挙です。



※入場制限あり。詳しくは中高幼事務局
(TEL/06-6723-8185)へご連絡ください。

高校・中学

第17回日本高校ダンス部選手権
(スーパーカップダンススタジアム)にて全国優勝をしました

樟蔭高校ダンス部が、9月1日(日)日本工学院アリーナ(東京都大田区)で開催された「第17回日本高校ダンス部選手権(スーパーカップダンススタジアム)」の決勝大会に出場し、初の全国優勝がかかるプレッシャーの中、スモールクラス10名は見事に踊り切り、全国優勝という輝かしい結果となりました。(2024年夏)



高校・中学 若葉祭(体育祭・文化祭)

体育祭日程 2025年9月24日(水)
文化祭日程 2025年10月2日(木)校内
2025年10月4日(土)一般公開



大学|ライフプランニング学科

1月26日(日)、ライフプランニング学科の濱田信吾教授とゼミ生は、河内小阪駅周辺の飲食店9店舗と連携して、東大阪市内の外食文化と日本の水産業の発展を目的としたイベント「新春 牡蠣むらき」を開催しました。濱田教授によるミニレクチャーのほかゼミ生による楽しい企画も行われました。



大学|健康栄養学科

大阪樟蔭女子大学(大阪府東大阪市)健康栄養学部・健康栄養学科の井尻吉信教授ゼミの学生有志が考案し、昨年クラウドファンディングで製品化に成功した「80GO(ハチマルゴ)※1かるた～フレイル予防のためのかるた～」を使って多くの高齢者と、楽しくフレイル予防イベントを開催しました。



※1「80GO(ハチマルゴ)」 「80歳になっても自分の足で歩いて外出ができる」というフレイル・ロコモ克服のための医学会宣言(日本医学会連合2022年4月)の中で発表されたキャッチフレーズ。

大学 第75回 くすのき祭 テーマ: VISION～夢を掴む一歩～

開催日時 2025年10月25日(土)10:00～17:00、10月26日(日)10:00～17:00

今年のテーマは「VISION～夢を掴む一歩～」。夢に向かって一歩踏み出す勇気を大事にしたいと思い、このテーマにしました。うまくいかなくても大丈夫!失敗しても大丈夫!今ここで仲間と一緒にチャレンジすること、それ自体がもう「夢を掴む一歩」であると考えました。くすのき祭で体験する笑顔や興奮、感動など、ひとつひとつの経験が未来への確かな力になってくれると嬉しく思います。

くすのき祭実行委員会



※昨年の様子

大学|国文学科

7月19日(土)に、東野舜水客員教授とベドリッシュ弦楽四重奏団による特別公演「3つの芸術と3つの道(書・俳句・西洋音楽)が交差し美の楽園へと導く「月牙ゆるー季節季音ー」～書・俳句・西洋音楽～」が開催されました。



大学|化粧ファッション学科

9月12日(木)～13日(金)、化粧ファッション学科の学生が、日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会主催のイベント「私たちのSDGs2024～繊維製品の循環をめざして～」に参加し、企業から提供された繊維廃材を用いて、ワークショップの実施やアップサイクルした作品をファッションショーで披露・提示しました。

2025年度も、9月4日(木)～6日(土)に開催される「私たちのSDGs 2025」に参加します。

樟蔭美化学研究所シンポジウム
「異なる領域を美しさでコラボする」第5弾
日本料理とワイン

12月7日(土)、「日本料理とワイン」をテーマにしたシンポジウムを開催。日本料理とワインの意外な組み合わせについての解説や、プロジェクトに関わった京料理木乃婦3代目主人の高橋拓児氏とマンスワイン社長島崎氏による講演・対談が行われました。

樟蔭美化学研究所シンポジウム
「異なる領域を美しさでコラボする」第6弾
粉モンと田辺聖子

6月14日(土)、「粉モンと田辺聖子」をテーマにしたシンポジウムを開催。「粉モン」と「田辺聖子」に焦点をあて、粉モンフード×田辺聖子の意外な接点を通して、大阪・関西のソウルフードについて、参加された皆様とディスカッションを行いました。

大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館
昭和100年/終戦80年企画
企画展「田辺聖子がいいた
1945年6月/1945年8月」を開催

「田辺聖子 十八歳の日の記録」に刻まれた1945年6月1日の大阪大空襲と同日8月15日の終戦を中心に、関連する田辺聖子さんの作品を、6月と8月の二期に分けて展示しました。田辺聖子さんが樟蔭女子専門学校に在学されていた時期と重なり、とても感慨深い内容の展示となりました。



樟蔭高等学校・樟蔭中学校 クラブ活動・受賞報告

📅 期間：2024年7月～2025年7月

■美術・工芸

●第49回 全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 (7/26-31)

◆大阪府代表

■■■■ (高校3年)

●第74回 大阪私学美術展 (7/29-8/3)

◆大阪市教育委員会教育長賞

■■■■ (高校3年)

◆優秀賞

■■■■ (中学2年) ■■■■ (中学3年) ■■■■ (中学3年)

■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校3年)

◆奨励賞

■■■■ (中学3年) ■■■■ (高校2年)

■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校3年)

■吹奏楽

●第63回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 (7/30)

<高校>団体 (小編成の部) 銀賞

●管弦打楽器ソロコンテスト 大阪狭山大会 (1/18)

<中学>個人 ■■■■ (中学2年) 銀賞

■書道

●第49回ふれあい書道展 (8/10)

<高校>

個人特選 ■■■■ (高校2年) ■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校3年)

●第74回全国書道コンクール (12/12)

<高校>

個人特選 ■■■■ (高校1年)

個人金賞 ■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校3年)

■■■■ (高校2年) ■■■■ (高校2年) ■■■■ (高校1年)

■体操

●春季大会 (4/26-27)

<高校>

2部 団体総合 4位

2部 個人総合 優勝 ■■■■ (高校1年)

個人種目別

跳馬3位／平均台優勝／ゆか優勝 ■■■■ (高校1年)

●大阪選手権 (7/23-24)

<中学>

1部 女子団体総合 優勝

1部 個人総合 優勝 ■■■■ (中学3年)

1部 個人種目別 跳馬優勝／ゆか優勝 ■■■■ (中学3年)

●大阪中学校総合体育大会 (11/2)

<中学>女子団体総合 2位

■新体操

●大阪高校総合体育大会 (9/8)

<高校>

団体 2位

個人 クラブ4位／リボン4位／総合3位 ■■■■ (高校2年)

●大阪新体操選手権大会 (9/16)

<高校>

個人 クラブ3位／リボン3位／総合準優勝 ■■■■ (高校2年)

●令和6年度大阪市スポーツ協会会長杯 大阪ジュニア選手権大会 (7/30-31)

<中学>

個人 総合38位 ■■■■ (中学2年)

個人 総合37位 ■■■■ (中学2年)

■ボンボンチア

●JAPAN CUPマーチングバンド・バントワリング全国大会 (8/9-10)

<中学>ジュニアボンボン部門 第1位

<高校>高校団体ボンボン部門 第1位

<高校>スポーツダンス部門 第1位 ■■■■ (高校3年)

●令和6年度ダンスドリル秋季競技大会 関西大会 (11/9)

<中学>DRILL POM部門 1位 (全国大会推薦)

<高校>DRILL POM部門 2位

<高校>Ms.SOLO 三年生部門 2位 ■■■■ (高校3年)

●Dance Drill Winter Cup 2025 (1/12)

<中学>DRILL POM部門 1位



■バントワリング

●JAPAN CUPマーチングバンド・バントワリング全国大会 (8/9-10)

<中学>全国中学校バントワリング選抜大会部門 第1位

バントワリング1・2年部門 第1位 ■■■■ (中学1年)

<高校>高校団体バントワリング部門 第1位

ベア部門 第3位 ■■■■ (高校3年)

●第52回バントワリング全国大会 (12/7)

<中学>学校部門 最優秀賞

<高校>学校部門 文部科学大臣賞

●2025年IBTF世界テクニカルバントワリング選手権大会

日本代表選考会 (3/26)

<日本代表選出>

■■■■ (高校3年) ■■■■ (高校2年)

■■■■ (高校2年) ■■■■ (高校1年) ■■■■ (高校1年)

■■■■ (高校1年) ■■■■ (中学3年) ■■■■ (中学3年)

■ダンス

<高校>

●第36回全日本高校・大学ダンスフェスティバル (8/6-9) 審査員賞

●第17回 日本高校ダンス部選手権 全国決勝大会 (9/1)

スモールクラス 初優勝

ビッグクラス 13位 (予選：優勝)

●DCC第12回全国高等学校ダンス部選手権 (8/20) 準優勝

●第14回全日本高等学校チームダンス選手権大会 (7/28)

小編成部門 3位 [全国予選：1位]

大編成部門 13位 [全国予選：2位]

●マイナビHIGH SCHOOL DANCE

COMPETITION・SMALLクラス (1/18) 優勝

<中学>

●第1回 JUNIOR HIGH SCHOOLダンスコンテスト (7/21) 第2位

●第13回 日本中学校ダンス部選手権

ダンススタジアム全国決勝大会 (8/14) 第6位

●第12回 全日本小中学校ダンスコンクール 全国大会 (10/5) 金賞

●第77回 全国中学校・高等学校ダンスコンクール (11/23) 第3位

■剣道

●剣道段位審査会 (11/30)

<高校>個人 二段合格 ■■■■ (高校2年)

■バスケットボール

<中学>

●第78回 大阪中学校選手権大会 (7/29) 優勝

●第54回 全国中学校バスケットボール大会 (8/24) 準優勝

●第5回 全国U15バスケットボール選手権大会 (1/6) ベスト16

<高校>

●第3回 大阪 U18 バスケットボールリーグ戦大会

女子1部1位ブロック優勝

●第72回 大阪高等学校バスケットボール新入大会 (東地区大会) 優勝

●第78回 大阪高等学校バスケットボール選手権大会 第2位

(2025インターハイ出場)

■ソフトボール

●第58回東大阪市総合体育大会 (9/15)

<中学>優勝 樟蔭・枚岡・唐津合同チーム

●第50回中河内地区中学校春季ソフトボール大会 (4/29)

<中学>優勝 樟蔭・枚岡・唐津合同チーム

■ソフトテニス

●令和7年度東大阪市高等学校体育大会 (3/28)

<高校>

ベア 優勝：■■■■ (高校1年)

ベア 準優勝：■■■■ (高校3年)

ベア 第3位：■■■■ (高校1年)

■テコンドー

●第19回全日本テコンドー選手権大会西日本地区大会 (5/25)

<高校>個人46KG級 第2位 ■■■■ (高校3年)

information 01

大阪樟蔭女子大学・樟蔭高等学校・樟蔭中学校

2026年度入試 イベントスケジュール

大学	入試対策講座 8.10 ⑤・8.24 ⑤・9.28 ⑤	
大学	オープンキャンパス 8.10 ⑤・8.24 ⑤・12.21 ⑤・3.20 ⑤⑥・3.22 ⑤	
大学	SHOINちょこキャンディー 9.6 ⑤・9.13 ⑤・9.27 ⑤	
中高 合同	オープンスクール 8.24 ⑤	中高 合同 第2回ナイト説明会 9.12 ⑤
中高 合同	入試対策講座 11.30 ⑤	
高校	入試説明会 10.18 ⑤	高校 第2回オープンスクール 11.8 ⑤
高校	学校見学会/個別相談会 12.13 ⑤	高校 ミニ学校説明会 12.20 ⑤
中学	入試説明会 9.27 ⑤	中学 プレテストI 10.12 ⑤
中学	プレテストII対策講座 11.1 ⑤	中学 プレテストII 11.15 ⑤
中学	プレオープンスクール 3.22 ⑤	

information 02

大阪樟蔭女子大学附属 樟蔭幼稚園

2026年度説明会・保育会 スケジュール

幼稚園入園を控えた方を対象に、幼稚園の保育方針やこだわり、幼稚園の雰囲気などをお伝えします。この機会に、ぜひご参加ください。

入園説明会	2025.8.30 ⑤・9.3 ⑤ 10:00～11:30
体験保育会	2025.8.23 ⑤・9.8 ⑤ 10:00～11:30

実際に幼稚園での遊び(遊戲室・園庭)を体験していただきます。

Q 卒業生現況調査へのご協力のお願い

樟蔭学園報「くすのき」をご覧くださいまして、ありがとうございます。樟蔭学園では、学園各校を卒業された皆さまの状況をお聞かせいただくとともに、ご意見をもとに今後の学園運営の参考にさせていただきたいと考えております。つきましては、QRコードをスマートフォンで読み込んでいただき、表示されるアンケートにご回答ください。お名前・ご住所等の変更についても、こちらのメールフォームにて対応いたします。最後になりましたが、卒業生の皆さまの益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げますとともに、これからもご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【ご注意】 本学と関連があることを装った団体からアンケートが届くことがあります。樟蔭学園(各校)または樟蔭同窓会からの直接のアンケートでない場合は、安易にご回答されないようお願いいたします。

※いただいた個人情報等は適正に管理し、本学園の運営目的以外には使用いたしません。

information 03

大阪樟蔭女子大学・樟蔭高等学校・樟蔭中学校

ファミリー優遇制度のご案内

本学園の建学の精神に対して深い理解を示してくださるファミリーに該当される子女を募集します。この機会にぜひご検討ください。

大阪樟蔭女子大学	
対象	総合型選抜(I期～III期、自己推薦入試(基礎学力型)A・B・C)においてファミリー優遇制度を導入します！ ただしファミリー優遇制度を利用する場合は専願となります。
特典	ご家族(受験者から1～3親等以内)のいずれかが、本学園の卒業生・在校生の親族※であること ※樟蔭学園の女子専門学校、大学、大学院、別科、短期大学(短期大学部)、高等学校、中学校を卒業(修了)または在籍している方
特典	入学金の半額を減免します。 ※出願する際には、必ず大学入試広報課にお問合せください。

樟蔭高等学校・樟蔭中学校	
対象	ご家族(受験者から1～4親等以内)のいずれかが、本学園の卒業生・在校生の親族※であること ※樟蔭学園の女子専門学校、大学、大学院、別科、短期大学(短期大学部)、高等学校、中学校を卒業(修了)または在籍している方
特典	入学金の半額を減免します。 ※出願する際には、必ず中高事務室にお問合せください。

大阪樟蔭女子大学附属幼稚園にもファミリー入園制度があります

入園希望の園児の保護者等が樟蔭学園の諸学校を卒業(修了)等している場合※、入園金の半額を奨学金として支給します。詳しくは、幼稚園までお問い合わせください。

※樟蔭学園の女子専門学校、大学、大学院、別科、短期大学、高校、中学、附属幼稚園のいずれかを卒業(修了)または在学、在園中で、入園希望児の1～4親等内の親族の方々が対象。

その他、入試対策講座・学校見学会も用意しております。
詳細はホームページをご覧ください。

大学	高校	中学
----	----	----



学校法人樟蔭学園の2024(令和6)年度の決算概要

学校法人樟蔭学園の2024年度(令和6年度)の決算について、「資金収支計算書」「活動区分資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」それぞれの概略を、「学校法人会計の概要」説明をכם報告いたします。

なお、樟蔭学園のホームページにおいても、財務状況について開示しております。 <https://www.osaka-shoin.ac.jp/disclosure/finance/>

(1)学校法人会計の概要

「資金収支計算書」は、当該会計年度の決算(4月1日～3月31日)の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出のん末を明らかにします。

「活動区分資金収支計算書」は、資金収支計算書の決算額を、3つの活動(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)ごとに区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにします。

教育活動による資金収支により、キャッシュベースでの本業である教育活動の収支状況を見ることができ、施設整備等活動による資金収支により、当該年度に施設設備の投資が行われたか、その財源はどうかを見ることが出来ます。その他の活動による資金収支では、借入金の収支・資金運用の等主に財務活動を見ることが出来ます。

「事業活動収支計算書」は、当該会計年度の活動(教育活動・教育活動外・特別)に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入後の均衡の状態を明らかにします。また、基本金組入後の収支状況に加えて、基本金組入前の収支状況も表示します。

事業活動収入は、学校法人に帰属する負債とらない収入をいい、事業活動支出は、当該会計年度における消費する資産の取得価額及び当該会計年度における用途の対価等となります。

(2)決算の概要

1. 資金収支計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで) (単位: 千円)				
科 目	2024年度予算額	2024年度決算額	増 減	備 考
収入の部				
学生生徒等納付金収入	2,808,470	2,827,800	△ 19,330	
手数料収入	25,033	25,502	△ 469	
寄付金収入	33,195	34,081	△ 886	
補助金収入	770,661	790,821	△ 20,160	
付随事業収入・収益事業収入	28,707	24,589	△ 4,118	
受取利息・配当金収入	62,275	62,276	△ 1	
雑収入	41,883	44,274	△ 2,191	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	171,828	183,667	△ 11,839	
その他の収入	563,479	564,949	△ 1,470	
資金収支剰余金	266,961	259,968	△ 6,993	
前年度繰越支払資金	1,078,586	1,078,586	0	
収入の部合計	5,427,384	5,486,139	△ 58,755	
支出の部				
人件費支出	2,193,564	2,187,275	6,289	
教育研究経費支出	1,114,029	1,052,565	61,464	
施設整備等支出	244,573	240,308	4,265	
資金運用費支出	211,110	211,110	0	
設備関係支出	158,387	157,822	515	
施設関係支出	32,195	30,251	1,945	
資産運用支出	624,578	624,515	63	
その他の支出	224,178	212,827	11,351	
【予備費】	(25,882)	54,118		
資金支出決算額	△ 138,967	△ 158,343	19,376	
翌年度繰越支払資金	698,785	916,928	△ 218,143	
支出の部合計	5,427,384	5,486,139	△ 58,755	

注) 千円単位で表示するにあたり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合があります。

資金収支計算書(予算との対比)の主な内容に、次のとおりです。

【資金収入の部】
主に、学生生徒等納付金収入、補助金収入、雑収入、前受金収入、その他の収入において見込みより増額、付随事業・収益事業収入、資金収入調整額において見込みより減額となりました。資金収入の部としては、翌年度繰越支払資金を繰り越込みより159,369千円減額(△1,569,211千円)となりました。

【資金支出の部】
主に、予備費を含め人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、施設関係支出、その他の支出において見込みより減額、資金支出調整額において見込みより減額となりました。資金支出の部としては、翌年度繰越支払資金を繰り越込みより159,369千円減額(△1,569,211千円)となりました。

【事業活動収支計算書】
上記の概略を、事業活動収支計算書(1,928千円)としました。

事業活動収支において、経常的な収支バランスを表す「教育活動収支」と「教育活動外収支」、臨時的な収支バランスを表す「特別収支」が設定されており、当年度の収支バランスの改善又は悪化の原因が経常的なものか、その年度限りの臨時的な要素によるものか判断できます。

事業活動収支から事業活動支出を控除した額(基本金組入前当年度収支差額)から、固定資産を取得するための支出や積立金などで構成される基本金組入額を控除して、当該会計年度の収支の均衡状態を「当年度収支差額」で表します。

「貸借対照表」は、学校法人の資産・負債・純資産(正味財産)を把握し、財政状態を明らかにした、長期的な運営の方向性を定めるための財務諸表です。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度ごとの状況を表す一方、貸借対照表は、今までの学校法人の活動を行ってきた積み重ねの結果を表します。企業会計と同じく、借方に資産、貸方に負債・純資産を計上し、企業会計の貸借対照表と構造的に似ています。

学校法人の収支状況を見るには、事業活動収支計算書の「基本金組入前当年度収支差額」に注目します。この収支差額は、事業活動収入から事業活動支出を差し引いたもので、企業会計でいう収益から費用を差し引いた利益に相当するものであります。

しかし、学校法人は一般の企業に比べ極めて公共性が高く、安定した経営を維持して行く必要があるため、この

利益は利得ではなく、学校の施設設備等の取得財源や借入金の返済財源となるものです。つまり、基本金組入前当年度収支差額によって、当該年度の施設設備等の充実、借入金返済、将来の施設設備の更新等のための引当特定資産等の充実に資することとなります。

そして、学校法人会計基準は、その財源(学校法人を継続的に維持すべき財源)に充当すべき額を基本金とし、事業活動支出に充てた前事業活動収入のうちから控除して組入額(確保すること)となっています。

基本金組入前当年度収支差額がプラスの場合は、当該年度において自己資金が確保されていることを表し、マイナスの場合は、事業活動収入で事業活動支出を補えない状態であり、基本的には過年度において蓄積された自己資金を食いつくすか、借金をしない限り経営が成り立たないことを示しています。

ただ、収支状況は単年度ののみを見るだけでは判断出来ませんので、過去数年間の傾向や今後の収支の予測を考慮する必要があります。

一般の企業の経営が利益追求を目的としているのに対して、学校法人の経営は長期的な教育・研究活動を継続することに主眼がおかれていて、学校法人の財務諸表は、学校が、教育・研究活動の質的向上を図りながら、いかに安定的な余裕資金を維持し、資産を形成しているかという視点で見ることが重要であります。

2. 活動区分資金収支計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで) (単位: 千円)

科 目	2024年度決算額	備 考
教育活動による資金収支		
学生生徒等納付金収入	2,827,800	
手数料収入	25,502	
特別寄付金収入	28,570	施設整備寄付金除く
受取利息・配当金収入	5,511	
雑収入	766,817	施設整備補助金除く
付随事業収入	24,589	
雑収入	44,074	
教育活動資金収入合計	3,727,866	
人件費支出	2,187,275	
教育研究経費支出	1,052,565	
管理経費支出	240,308	
教育活動資金支出合計	3,480,148	
差 引	247,718	
調整額	6,457	前受金、未収入金、前払金
教育活動資金収支差額	249,173	
施設整備寄付金収入	0	施設整備以外の資金除く
施設整備補助金収入	24,004	施設整備以外の補助金除く
引当特定資産取崩収入	0	
施設整備等活動資金収入合計	24,004	
施設整備等活動資金支出	157,822	
施設整備等活動資金支出合計	30,251	
引当特定資産繰入支出	76,917	
施設整備等活動資金支出合計	265,039	
差 引	△ 241,035	
調整額	2,048	前受金、未収入金
施設整備等活動資金収支差額	△ 265,083	
小計(教育活動・施設整備等)	△ 15,911	
その他の活動による資金収支		
借入金等収入	0	
前受金・前払金収入	109,762	
受取利息・配当金収入	450,595	
その他の活動資金収入合計	1,161	
借入金等返済支出	211,110	
借入金等返済支出	100,000	
引当特定資産繰入支出	447,596	
資金運用費支出・その他	337	
小計	759,045	
借入金等利息支出	10,833	
その他の活動資金支出合計	769,876	
差 引	△ 145,728	
調整額	△ 19	未払金
その他の活動資金収支差額	△ 145,747	
支払資金増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 161,658	

注) 千円単位で表示するにあたり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合があります。

3. 事業活動収支計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで) (単位: 千円)

科 目	2024年度予算額	2024年度決算額	増 減	備 考
教育活動外収支				
学生生徒等納付金	2,808,470	2,827,800	△ 19,330	
手数料	25,033	25,502	△ 469	
寄付金	33,195	34,081	△ 886	
経費等補助金	746,561	766,817	△ 20,156	
付随事業収入	28,707	24,589	△ 4,118	
雑収入	41,919	44,074	△ 2,155	
教育活動外収入合計	3,683,985	3,727,866	△ 38,881	
人件費	2,182,451	2,175,740	6,711	
教育研究経費	1,884,476	1,823,002	61,474	
管理経費	304,296	300,030	4,266	
雑費	2,593	837	1,756	
教育活動外支出合計	4,373,816	4,299,610	74,206	
教育活動外収支差額	△ 689,831	△ 576,744	△ 113,086	
受取利息・配当金	62,275	62,276	△ 1	
教育活動外収入合計	62,275	62,276	△ 1	
借入金等収入	10,834	10,833	1	
教育活動外支出合計	10,834	10,833	1	
教育活動外収支差額	51,441	51,443	△ 2	
経常収支差額	△ 638,390	△ 525,301	△ 113,089	
特別収支				
経常売却益	0	0	0	
その他の特別収入	28,371	28,279	92	施設設備の寄付金など
特別収入合計	28,371	28,279	92	
資産処分損失	8,542	8,542	0	施設設備処分など
その他の特別支出	0	0	0	
特別支出合計	8,542	8,542	0	
特別収支差額	19,829	19,737	92	
【予備費】	(21,708)	58,292		
基本金組入前当年度収支差額	△ 676,852	△ 505,564	△ 171,288	従来の繰越収支差額
基本金組入収入	△ 99,659	98,570	△ 1,089	
当年度収支差額	△ 776,511	△ 604,133	△ 172,378	
前年度繰越収支差額	△ 16,516,304	△ 16,516,304	0	
基本金取崩	388	388	0	
翌年度繰越収支差額	△ 17,292,427	△ 17,120,049	△ 172,378	
【参考】				
事業活動収入合計	3,774,631	3,813,421	△ 38,790	従来の繰越収入
事業活動支出合計	4,451,483	4,318,985	132,498	従来の繰越支出

注) 千円単位で表示するにあたり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合があります。

事業活動収支計算書(予算との対比)の主な内容は、次のとおりです。

【経常収支】
教育活動収入は、付随事業収入以外において見込みより増額となり全体で38,881千円増額となりました。教育活動支出は、全ての科目において予備費の使用を含め見込みより減額となり全体で74,206千円減額となりました。教育活動外収入及び教育活動外支出は、ほぼ計画通りとなりました。

結果、経常収支差額において見込みより113,089千円改善し△525,301千円となりました。

【特別収支】
特別収入は、資産売却益を除く。その他の特別収入において見込みより増額となり全体で92千円増額となりました。特別支出は、前年度比差額において予備費を23千円使用し増減はありませんでした。

【基本金組入】
基本金組入前当年度収支差額は、予算対比 171,288千円改善し△505,564千円となりました。

学校法人樟蔭学園 2024(令和6)年度 財務比率

1. 活動区分資金収支計算書関係比率 (単位: %)				
比 率 名	算 式	2024年度		
経 営 判 断	教育活動資金収支差額率(%)	教育活動資金収支差額 / 教育活動資金収入	6.7	
○教育活動資金収支差額率…学校法人における本業である教育活動でキャッシュフローが生み出ているかを表す比率です。この比率はプラスであることが望ましいですが、(その他活動)でキャッシュフローを生み出し、教育研究活動に充てるという考えが取り得るため、(その他活動)の収支状況を併せて確認する必要があります。				
2. 事業活動収支計算書関係比率 (単位: %)				
比 率 名	算 式	2024年度		
経 営 状 況	事業活動収支差額率(%)	基本金組入前当年度収支差額 / 事業活動収入	-1.3	
○事業活動収支差額率…事業活動収入から事業活動支出を控除した額(基本金組入前当年度収支差額)を、事業活動収入で割った比率です。この比率はプラスであることが望ましいですが、(その他活動)でキャッシュフローを生み出し、教育研究活動に充てるという考えが取り得るため、(その他活動)の収支状況を併せて確認する必要があります。				
収入構成				
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 / 経常収入	74.7		
経常寄付金比率	経常寄付金 / 経常収入	0.9		
経常補助金比率	教育活動外収入の補助金 / 経常収入	20.3		
教育研究経費比率	教育研究経費 / 経常収入	57.5		
管理経費比率	管理経費 / 経常収入	48.2		
借入金等返済比率	借入金等返済 / 経常収入	0.3		
基本金組入比率	基本金組入 / 事業活動収入	76.9		
人件費依存率	人件費 / 学生生徒等納付金	76.9		
収 支 バ ラ ン ス	基本金組入後収支比率	事業活動支出 / (事業活動収入 - 基本金組入額)	116.3	
	経常収支差額比率	経常収支差額 / 経常収入	-13.9	

【経常収支】
○教育活動資金収支率…この比率がプラスで大きいほど自己資金が充実し、財務面での特長な余裕につながるものと見られます。

【収入構成】
○学生生徒等納付金比率…学生生徒等納付金は、学生生活の増進及び社会生活の水準の向上に資するものです。学校法人の組織収入のなかで最も重要な割合を占め、組織運営や維持に比べて外部環境に影響されることが少ない重要な収入源です。この比率が安定していることが望ましいと見られます。

○経 常 寄 付 金 比 率…前年比に比べて、施設整備等寄付金(経常的な要素)に安定しています。

○経 常 補 助 金 比 率…補助金比率については、施設整備等補助金(経常的な要素)に安定しています。

○人 件 費 比 率…人件費は、学校における最大の支出要素であり、この比率が適正水準を超える(経常収入の割合)に達する場合は、人件費の削減や給与の抑制が必要と見られます。

○教育研究経費比率…この経費は、教育研究活動の推進・発展のために不可欠なものであり、この比率が適正水準を超える(経常収入の割合)に達する場合は、教育研究活動の推進・発展のために必要と見られます。

○経 営 判 断 比 率…この比率は、教育研究活動以外の目的で支出される経費であり、学校法人の運営のため、ある経費の支出は必要と見られます。この比率は、教育研究活動以外の目的で支出される経費であり、学校法人の運営のため、ある経費の支出は必要と見られます。

○借入金等返済比率…この比率は、学校法人の借入金返済及び借入金件数によって影響を受け、借入金返済の割合が大きい場合は、借入金返済の割合が大きいことが望ましいと見られます。

○基 本 金 組 入 率…学校法人の増減額に不可欠な要素の充実に資するためには、この比率への組入が安定的に行われることが望ましいと見られます。

【収支バランス】
○人 件 費 依 存 率…この比率は、人件費及び学生生徒等納付金の状況にも影響を受け、一般的に人件費は学生生徒等納付金で賄われる範囲内に収まる(人件費が100%以内)と見られます。この比率が適正水準を超える(経常収入の割合)に達する場合は、人件費の削減や給与の抑制が必要と見られます。

○経 常 収 支 差 額 比 率…この比率が100%を超える、事業活動収入から基本金組入後の事業活動収入を上回る支出差額(赤字)となり、100%未満であることは事業活動赤字と見られます。

一般的には、収支がプラス(100%以内)と見られることが望ましいですが、事業活動収支を研究して資金資源を確保することを目指す(低い、低い)と見られることが望ましいと見られます。

【経常収支差額比率】
○教育活動外収入及び教育活動外収入の経常的な収支差額比率を表す比率です。

4. 貸借対照表 (2025年3月31日現在) (単位: 千円)

科 目	2024年度決算額	2023年度決算額	増 減	備 考
資 産 の 部				
固 定 資 産	17,422,358	17,999,250	△ 576,892	
有形固定資産	14,882,097	15,515,645	△ 633,548	
特定資産	2,272,166	2,199,263	72,897	
その他の固定資産	268,101	284,342	△ 16,241	
流 動 資 産	1,611,972	1,815,718	203,746	
純資産の部合計	19,034,330	19,814,968	△ 780,638	
負 債 の 部				
固 定 負 債	3,571,173	3,793,818	△ 222,645	
流 動 負 債	681,291	733,721	△ 52,430	
負債の部合計	4,252,464	4,527,539	△ 275,075	
純 資 産 の 部				
基 本 金	31,901,915	31,803,733	98,182	
1号基本金	31,573,915	31,475,733	98,182	
4号基本金	328,000	328,000	0	
繰越収支差額	△ 17,120,049	△ 16,516,304	△ 603,745	
翌年度繰越収支差額	△ 17,120,049	△ 16,516,304	△ 603,745	
純資産の部合計	14,781,866	15,287,429	△ 505,564	
負債及び純資産の部合計	19,034,330	19,814,968	△ 780,638	
運用価額の累計額の合計	17,304,448	16,735,991	568,457	
基本金未組入額	500,266	711,376	△ 211,110	

注) 千円単位で表示するにあたり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合があります。

貸借対照表の主な内容は、次のとおりです。
【資産の部】
有形固定資産…当年度において、減価償却額の増額により減額。
特定資産…主に、減価償却引当特定資産の増減による減額。
その他の固定資産…主に、ソフトウェアの減価償却額による減額。
【負債の部】
流動負債…主に、現金貸付金の減額による減額。
固定負債…主に、返済期限が1年以上の長期借入金を増額し金への増額による減額。
流動負債…主に、未払金等の減額による減額。
【純資産の部】
基本金…本年の施設設備の充実に及び前年度繰り越したに係る当期収入による増額。
繰越収支差額…前年度より603,745千円増額し△17,120,049千円となりました。

3. 貸倒損失確保係比率		単位	(%)
比 率 名	算 式	2024年度	
自己資金は充実しているか	純資産 / (純負債＋自己資金)	77.7	
長期資金で固定資産は確保しているか	固定資産 / 純資産	117.9	
流動資産は流動負債を上回っているか	流動資産 / (純負債＋固定負債)	94.6	
資産構成はどうか	固定資産構成比率	91.5	
流動資産は流動負債を上回っているか	流動資産 / 流動負債	8.5	
負債に備える資産の蓄積がされているか	流動資産 / 流動負債	-1.5	
流動資産は流動負債を上回っているか	流動資産 / (流動負債＋流動負債)	0.4	
負債の割合はどうか	純負債 / 純負債	22.3	
(注) 流動負債は流動負債について、(借入金)と取り替える。	純負債＝自己資金＋純負債(固定負債)－流動負債	28.8	

樟蔭同窓会総会、東京支部総会を開催



樟蔭同窓会総会



東京支部総会



樟蔭同窓会総会



東京支部総会

5月18日(日)、大阪市のシェラトン都ホテル大阪にて、令和7年樟蔭同窓会総会が開催されました。総会は、野田圭子会長のご挨拶に始まり、森理事長のご挨拶、昨年度の運営・活動報告、そして今後の活動計画の報告が行われました。パーティーでは、豪華なコース料理とともに、オカリナ&マリンバデュオ「森の詩」として活躍されている佐々木一真さんと可児麗子さんによる演奏をお楽しみいただき、その後、恒例の福引大会が行われました。ご参加された卒業生の皆さまは、終始和やかな雰囲気の中、楽しいひとときを過ごされました。

6月3日(火)には、東京支部総会が開催されました。会場は、豊かな緑に包まれた明治神宮外苑の一角、「明治記念館」の末広の間に開催されました。アトラクションでは、ギターの弾き語りでご活躍の京元弘典さんに、美しいギターの音色と歌声をご披露いただきました。厳かな中にも和やかな雰囲気が漂い、心温まるひとときとなりました。

いずれの総会も、最後には校歌を聴き、そして歌いながら母校への思いを馳せ、和やかに閉会いたしました。

同窓会会長に野田圭子さんが再任



5月18日(日)に開催された同窓会総会で、新会長に野田圭子さんの再任が決定しました。

【樟蔭同窓会 会長のあいさつ】

平素は同窓会へのご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。卒業生の皆さまが楽しく集える同窓会であり続けたいと願っています。

どうぞ、お気軽に同窓会総会をはじめ行事にご参加下さい。

樟蔭同窓会 会長 野田圭子

「樟蔭ホームカミングデー2024」開催報告

ホームカミングデーは、卒業生の皆さまに懐かしい学生時代を思い出していただくとともに、樟蔭の“今”に触れていただけるよう、学園の願いを込めて企画されたイベントです。

その思いが伝わってか、懐かしい先生やご友人との再会・交流の貴重な機会として、ご参加いただいた皆さまから好評をいただいております。今回は、約170名の卒業生の方々にご参加いただきました。本年も、魅力的な企画をご用意して、皆さまのお越しをお待ちしております。



「樟蔭ホームカミングデー2025」開催

開催日	2025年11月16日(日)
対 象	2025年度に10歳毎の区切りの満年齢をお迎えになる学年の方。 2025年度 30歳・40歳・50歳・60歳・70歳・80歳・90歳・100歳
お申し込み方法	対象の方には、案内状を送付します。(10月下旬発送予定)

お問い合わせ 学校法人 樟蔭学園 学園広報課
TEL:06-6723-8152 E-mail:gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

「樟蔭のつどい2024」開催報告



中国・四国地域にお住まいの卒業生の皆さまと交流を深めてまいりました「樟蔭のつどい」を、昨年度は2月15日(土)に広島で開催いたしました。「大阪まではなかなか遠くて…」と思っておられたこの地域の卒業生の方々にも、今回お会いすることができました。ご参加いただいた皆さまには、講演やクイズなどを通じて楽しいひとときをお過ごしいただき、学生時代の思い出に想いを馳せながら、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。

「樟蔭のつどい2025」開催

開催日	2026年2月15日(日)
対 象	中国・四国地域の方全員、他 対象の方には、案内状を送付します。

新任教職員のご紹介 ※任期付含む

【2025.4.1付】

【大学】	
学芸学部 リベラルアーツ学科 准教授	中本 剛二
学芸学部 国文学科 教授	中嶋 郁雄
学芸学部 国際英語学科 准教授	櫻田 和也
学芸学部 国際英語学科 准教授	松本 理美
学芸学部 国際英語学科 助教	大村 舞
学芸学部 ライフプランニング学科 准教授	野間 万里子
学芸学部 ライフプランニング学科 教授(特任1号)	竹内 壽造
学芸学部 ライフプランニング学科 助教	瀬川 千裕
学芸学部 化粧品ファッション学科 教授	岸本 泰蔵
学芸学部 化粧品ファッション学科 准教授	藤 淳子
学芸学部 化粧品ファッション学科 准教授(特任1号)	高木 大輔
児童教育学部 児童教育学科 教授	中堂 寿美代
児童教育学部 児童教育学科 助教	廣原 駿
健康栄養学部 健康栄養学科 講師(特任1号)	田中 由起子

【高等学校・中学校】

理科 常勤講師	清水 裕雄
保健体育科 常勤講師	川崎 咲花
家庭科 常勤講師	林元 芽衣

※再雇用、雇用延長、雇用形態変更は含まない

【事務職員】

入試広報課 課長代理	山根 健
総務課・経理課 係員	須井 繁美
中高幼事務室 係員	佐々木 咲美
総務課・経理課 係員	山本 有佳子
入試広報課 課長代理	山根 健

【事務職員】

健康栄養学部 健康栄養学科	岩倉 悠
健康栄養学部 健康栄養学科	川口 梓
健康栄養学部 健康栄養学科	永田 沙耶

(順不同)

退職者

【大学/教員】

(2025.3.31)	今田 晃一
(2025.3.31)	大杉 裕
(2025.3.31)	越智 砂織
(2025.3.31)	木村 明美
(2025.3.31)	小出 治郎子
(2025.3.31)	スミス ジェニファー
(2025.3.31)	高松 直樹
(2025.3.31)	田中 壽大
(2025.3.31)	田上 成美
(2025.3.31)	田辺 久信
(2025.3.31)	二橋 拓哉
(2025.3.31)	松川 利広
(2025.3.31)	森田 一成

【事務職員】

(2024.12.31)	阿久津 梨花
(2025.1.31)	戸倉 寧々
(2025.2.28)	松本 泰輔
(2025.2.28)	橋本 真理子
(2025.3.31)	明石 真由美
(2025.3.31)	浅岡 早紀
(2025.3.31)	谷口 妙子
(2025.3.31)	平木 浩二
(2025.3.31)	山脇 真衣
(2025.3.31)	黒瀬 真衣
(2025.3.31)	新道 千佐子

【高等学校・中学校/教員】

(2025.3.31)	角谷 靖代
(2025.4.30)	黒瀬 真衣
(2025.5.31)	新谷 美智代
(2025.5.31)	川崎 千尋
(2025.5.31)	黒川 望

訃報

心より哀悼の意を表します

大阪樟蔭女子大学 名誉教授 嘉部 嘉隆先生

寄付金 御礼

この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からのあたたかいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。

●寄付者のご芳名(敬称略・順不同) ※2024年7月16日～2025年7月15日までに寄付いただいた方を掲載しています。以降につきましては、次回に掲載予定です。

【高額寄付者】 団体・企業 ・株式会社かねます食品 ・樟蔭エンタープライズ株式会社 大塚 道子 中 裕子 【寄付者】 新井 洋子 飯田 充子	池崎 文可 尾藤 京子 北村 美千代 金月 由紀子 小西 和子 下川 裕見子 高木 晃子 田原 彰江 原 宏美 松本 未千代 辻岡 八千代 寺田 留里 豊田 美千子	千陽子 文可 京子 美千代 由紀子 和子 裕見子 晃子 彰江 宏美 未千代 八千代 留里 美千子	中西 野田 野田 圭子 林 恵子 廣田 朱美 廣田 友子 船木 三穂子 別所 めぐみ 三田村 和美 森川 彌生 山川 和子 吉野 彩子 匿名15名	大学・高校・中学・幼稚園 保護者 石川 典枝 今井 信哉 今村 裕之 梅谷 裕之 大西 美佐緒 奥谷 貴子 勝見 篤朗 河本 裕行 北本 愛男 穀谷 遼男 田頭 美加	永本 難波 西村 早川 早川 古堅 松本 安本 山本 山本 新 愛和 和之明子 千秋 俊光 松本 貴義 麻原 陽彦 茂雄	現役 役員・教職員 北田 明子 門 正博
---	--	---	--	---	--	-----------------------------------

学園を支えてくださる皆様へ

ご寄付のお願い

樟蔭学園は、2027年に創立110周年を迎えます。

樟蔭学園が次世代にも誇れる学園として更なる飛躍を遂げるため、皆様からの温かいご支援をお願いいたしたく、寄付金にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、「リサイクル募金」も行っております。詳細は同封の用紙をご覧ください。寄付制度の詳細につきましては、ホームページもしくは学園広報課へお問い合わせください。

問い合わせ窓口 学園広報課 TEL:06-6723-8152 FAX:06-6723-8263



家に眠る宝物で支援できます

大阪樟蔭学園 リサイクル募金



この募金は皆様から切手・ハガキ・貴金属・ブランド品・本・DVD等をご提供いただき、その査定換金額が樟蔭学園に寄付される取り組みです。

きしゃぽん お問い合わせ・お申込み

☎電話で申込む

☎0120-29-7000

寄付先ID 202とお伝えください
(受付)9時～18時・365日

🌐WEBで申込む

大阪樟蔭学園 リサイクル募金
https://jp.kishapon.com/osaka-shoin/



この学園報くすのきは、2025年に60歳以上になれる方に郵送しており、60歳未満の方にはデータで見えています。今後、60歳以上の方で、冊子不要の方は、ご連絡下さい。



8年ぶりに樟徳館を一般公開

2024年11月9日(土)10日(日)に「樟徳館定期一般公開」を開催し、2日間で約1,700人の来場者がありました。4年に1度の定期公開ですが今回はコロナ禍のため不開催となり、8年ぶりの公開となりました。

樟徳館は、学校法人樟蔭学園の創立者である森平蔵氏が私邸として昭和初期に建築され、木へのこだわりが随所に感じられる邸宅で、現在は国の登録有形文化財に登録されています。今回、来場された方は、今では手に入らない銘木で建てられた伝統的な日本家屋の美しさとモダンな要素が調和した魅力あふれる建築に、とても大満足な様子でした。

次回の一般公開は、4年後の2028年秋の予定です。



当日来館いただいた方にお渡しした御財印



樟蔭エンタープライズ Information

校章や制服をモチーフにした樟蔭学園オリジナルグッズや、学生たちが考案した商品を販売しています。卒業生、現役生、教職員の方々に樟蔭学園への想いを深める品の数々を一部ご紹介いたします。



カレッジリング
7,000円～



ミニチュアバッグ
9,800円



夏服

くまちゃんキーホルダー(夏服)
1,500円



冬服

くまちゃんキーホルダー(冬服)
1,500円



本革制服キーホルダー
4,500円



本革パスケース
3,850円



校章刺繍入りハンカチタオル
500円/枚

2025
10月
NEW



キューピーストラップ
780円/各種

※価格は全て税込価格です。※在庫切れの場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ先／樟蔭エンタープライズ株式会社
〒577-8550 大阪府豊屋西4-2-26
TEL／06-6723-2155 FAX／06-6723-2156
Mail／info@osaka-shoin.co.jp

WEBサイトはこちら

https://www.osaka-shoin.com/enterprise/original_goods/

※ご注文はFAXかメールでお送りいただけますと幸いです。



Check the Info

幼中高大の最新情報は
インスタをチェック!

大阪樟蔭女子大学
Instagram



樟蔭高等学校
樟蔭中学校
Instagram



大阪樟蔭女子大学
附属幼稚園
Instagram

